

女性部つうしん

発行
秋田県医労連
女性部
2012年12月5日

第34回女性部定期大会開催！

2012年11月3日(土)午後1時から大町ビル(秋田市)で秋田県医労連女性部第34回定期大会が開催され、10単組支部から32名の代議員・傍聴者・執行部が参加しました。

大会では執行部より女性部の一年の取り組みと、向こう一年間の活動方針がだされ、「働き続けられる職場づくりの活動」として

- 女性の権利ノートを使った学習の取り組み
- 母性保護月間での3休(生理休暇・年休・連休)強化の取り組み
- 夜勤署名・夜勤点検・勤務点検の推進
- パワーハラスメントの根絶運動
- 被災地支援・憲法を暮らしに生かす運動
- 全組織での女性組織確立

が提案されました。

参加代議員からは、人員不足による長時間労働や休暇が取れない、退職者が絶えないなどの発言とともに

「執行部が食事を作って学習会を開催」(全医労) 「ご飯を食べながらのしゃべり場を開催」(日赤) 「蕎麦打ち・ケーキ作り・味噌作り」(大学) 「クリスマス・女性交流会」(羽後) 「全組合員への母性保護クリアファイル配布」(秋厚労) 「料理教室・フラワーアレンジメント・グランドゴルフ開催」(中通)など、組合員の交流の場を作るために奮闘していることが報告されました。

また、「県医労連女性部開催の学習交流集会の内容がよかったので、是非、毎年開催してほしい」という執行部を元気づける発言・意見が多く出されました。

今回の大会では、執行部より「福島の子供達を放射線被害から守るためのカンパ」をお願いしたところ、短時間で9,121円のカンパが寄せられ、今後も被災地支援を継続していくことを確認しました。

続いて、女性部を牽引する新執行部選出と紹介が行われ、最後に泉谷みどり女性部長から今後の抱負が述べられ終了しました。

【新役員の紹介】

部長	泉谷 みどり	(全医労あきた支部)	執行委員	赤坂 明美	(秋厚労鹿角支部)
副部長	工藤 滝子	(秋田赤十字病院労組)	"	高橋 禎子	(中通病院労組)
書記長	板谷 智子	(中通病院労組)	"	渡邊 光子	(全医労あきた支部)
			"	工藤 松子	(医師会病院労組)



議長の斉藤まり子さん菅原祐子さん



大会参加の皆さん



新執行部の皆さん

一年間よろしくお祈りします。

記念講演：「さわやかエイジング、健康で働き続けるために」

講師 松浦医院 松浦麗子院長

第34回女性部定期大会終了後、学習会を開催し、松浦医院 松浦麗子院長から、「さわやかエイジング、健康で働き続けるために」と題し、講演をしていただきました。

松浦麗子院長は西洋医学だけでなく、東洋医学・代替医療・民間療法などを総合的に駆使した統合医学の立場から、健康を保つ方法について講演し、「悪い生活習慣は内蔵脂肪の蓄積や肥満を作り、糖尿病や高血圧を引き起こし、脳卒中や心臓病・腎臓病を発症しやすくなります。若い時に不眠の人は将来『うつ』になりやすい、との外国のデータがあり、そういう意味では『うつ』も生活習慣病の一つとも言えます」

「家庭は最高のリフレッシュ基地であり、家族揃って美味しい食事を取り、ストレス解消に最も良い入浴と快眠が毎日できるようにしましょう。そして、短時間でもよいので、軽い運動を毎日継続していくことも大切です。」と

アンチエイジングの方法は特別なことではなく、毎日の生活の中でできることを教えていただきました。



講師：松浦医院 松浦麗子院長